

運用報告書 (全体版)

第34期<決算日2021年11月17日>

太陽ミリオン (太陽ミリオン・インデックスポートフォリオ)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／株式／インデックス型	
信託期間	原則、無期限です。	
運用方針	信託財産の成長をはかることを目的として、運用を行います。	
主要投資対象	太陽ミリオン (太陽ミリオン・ インデックス ポートフォリオ)	インデックス マネジメント ファンド 225 マザーファンド受益証券。
	インデックス マネジメントファンド 225 マザーファンド	東京証券取引所第一部に上場されている 株式のうち、日経平均株価 (225 種・東証) に採用された銘柄としま す。
運用方法	主としてインデックス マネジメント ファンド 225 マ ザーファンド受益証券に投資し、「日経平均株価」の動 きにできるだけ運動する投資成果を目指します。	
組入制限	太陽ミリオン (太陽ミリオン・ インデックス ポートフォリオ)の インデックス マネジメントファンド 225 マザーファンド 組入上限比率	制限なし。
	インデックス マネジメントファンド 225 マザーファンドの 株式組入上限比率	制限なし。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子・配当収入と 売買益 (評価益を含みます。)等の全額とし、分配金額 は、運用実績を考慮し、原則として利子・配当等収益を 中心に決定します。留保益の運用については、特に制限 を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼
申し上げます。

さて、「太陽ミリオン (太陽ミリオン
・インデックスポートフォリオ)」
は、2021年11月17日に第34期の決算
を行いました。ここに、運用経過等をご
報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう
お願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された
販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

太陽ミリオン (太陽ミリオン・インデックスポートフォリオ)

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	騰落率		日経平均株価(225) (ベンチマーク)		株式組入 比率	株式先物 比率	純資産 総額
		税金 込み	騰落 率	期 騰落	騰落 率			
30期(2017年11月17日)	円 7,722	円 5	25.6	円 22,396.80	% 25.4	% 91.4	% 8.4	百万円 1,918
31期(2018年11月19日)	7,543	5	△2.3	21,821.16	△2.6	96.1	3.7	1,752
32期(2019年11月18日)	8,130	5	7.8	23,416.76	7.3	94.5	5.3	1,781
33期(2020年11月17日)	9,056	5	11.5	26,014.62	11.1	98.0	1.8	1,748
34期(2021年11月17日)	10,354	5	14.4	29,688.33	14.1	94.2	5.8	1,709

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注4) 「日経平均株価」は、株式会社日本経済新聞社によって独自に開発された手法によって、算出される著作物であり、株式会社日本経済新聞社は、「日経平均株価」自体および「日経平均株価」を算定する手法に対して、著作権その他一切の知的財産権を有しています。当ファンドは、投資信託委託会社等の責任のもとで運用されるものであり、株式会社日本経済新聞社は、その運用および当ファンドの取引に関して、一切責任を負いません（以下同じ）。

(注5) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		日経平均株価(225) (ベンチマーク)		株式組入 比率	株式先物 比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
(期首) 2020年11月17日	円 9,056	% -	円 26,014.62	% -	% 98.0	% 1.8
11月末	9,197	1.6	26,433.62	1.6	93.4	6.1
12月末	9,547	5.4	27,444.17	5.5	95.7	4.1
2021年1月末	9,611	6.1	27,663.39	6.3	97.7	2.1
2月末	10,060	11.1	28,966.01	11.3	93.3	6.4
3月末	10,174	12.3	29,178.80	12.2	93.3	6.5
4月末	10,036	10.8	28,812.63	10.8	94.7	5.1
5月末	10,043	10.9	28,860.08	10.9	95.2	4.5
6月末	10,014	10.6	28,791.53	10.7	95.7	4.1
7月末	9,478	4.7	27,283.59	4.9	96.3	3.5
8月末	9,752	7.7	28,089.54	8.0	96.8	3.1
9月末	10,282	13.5	29,452.66	13.2	93.6	6.4
10月末	10,080	11.3	28,892.69	11.1	93.6	6.1
(期末) 2021年11月17日	10,359	14.4	29,688.33	14.1	94.2	5.8

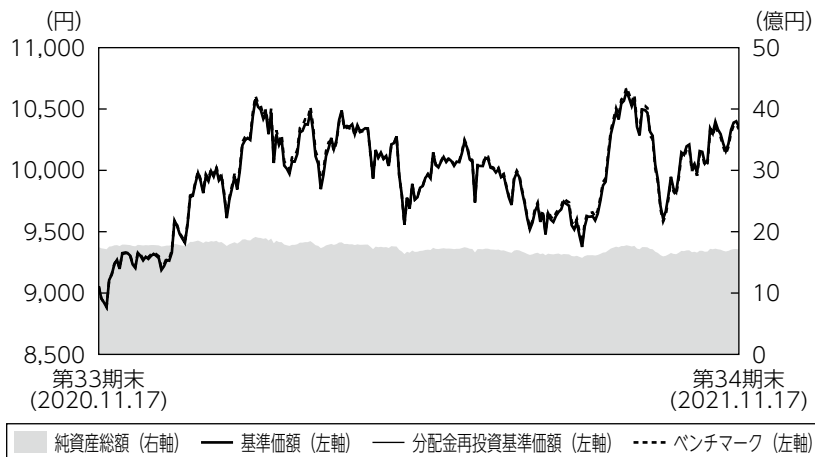
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2020年11月18日から2021年11月17日まで）

基準価額等の推移



第34期首： 9,056円
第34期末： 10,354円
(既払分配金5円)
騰落率： 14.4%
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

インデックス マネジメント ファンド 225 マザーファンド受益証券への投資を通じて、国内株式への投資を行った結果、市況が上昇したことなどから、基準価額は上昇しました。

投資環境

国内株式市場は、米英における新型コロナウイルスのワクチン接種開始などが好感され、2020年11月から2021年2月にかけて大きく上昇しました。しかしその後は、国内での感染再拡大や米インフレ加速懸念などから、下落基調で推移しました。2021年9月には、菅首相の自民党総裁選不出馬表明により、衆院選での与党大敗が回避されるとの期待などから上昇しましたが、期末にかけては、中国不動産大手の信用懸念拡大などを受けて乱高下する展開となりました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

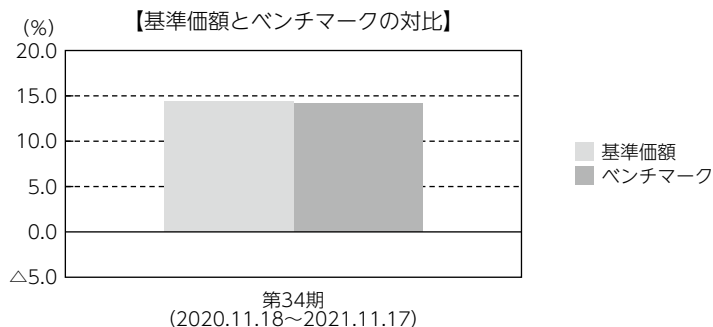
当期の運用につきましては、当ファンドの運用方針に従い、インデックス マネジメント ファンド 225 マザーファンド受益証券の組入比率を高位に維持しました。

●インデックス マネジメント ファンド 225 マザーファンド

日経平均株価に連動する投資成果を目標に運用を行いました。日経平均株価に採用されている個別銘柄の比率と同程度となるように投資を行いました。また、現物株式と株価指数先物を合わせた実質的な株式の組入比率を高位に維持することにより、日経平均株価との連動性維持に努めました。なお、日経平均株価採用銘柄の入替等にも適宜対応しました。

ベンチマークとの差異について

ベンチマークは前期末比で14.1%上昇しました。当ファンドはベンチマークを0.3%上回りました。この差異は、主に、保有株式の配当金のプラス要因と信託報酬などのマイナス要因との差によるものです。



(注) 基準価額の騰落率は分配金(税引前)込みです。

分配金

収益分配金につきましては基準価額水準等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2020年11月18日 ～2021年11月17日
当期分配金（税引前）	5円
対基準価額比率	0.05%
当期の収益	5円
当期の収益以外	-円
翌期繰越分配対象額	6,157円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

今後の運用につきましても、インデックス マネジメント ファンド 225 マザーファンド受益証券の組入比率を高位に維持します。

●インデックス マネジメント ファンド 225 マザーファンド

今後の運用につきましても、日経平均株価に採用されている個別銘柄の比率と同程度となるように投資を行い、また、現物株式と株価指数先物を合わせた実質的な株式の組入比率を高位に維持することにより、日経平均株価に連動する投資成果を目指します。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第34期		項目の概要
	(2020年11月18日 ～2021年11月17日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	137円	1.380%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,940円です。
(投信会社)	(32)	(0.326)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(97)	(0.974)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(8)	(0.080)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.001	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(0)	(0.000)	
(先物・オプション)	(0)	(0.001)	
(c) その他費用	0	0.002	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	137	1.382	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

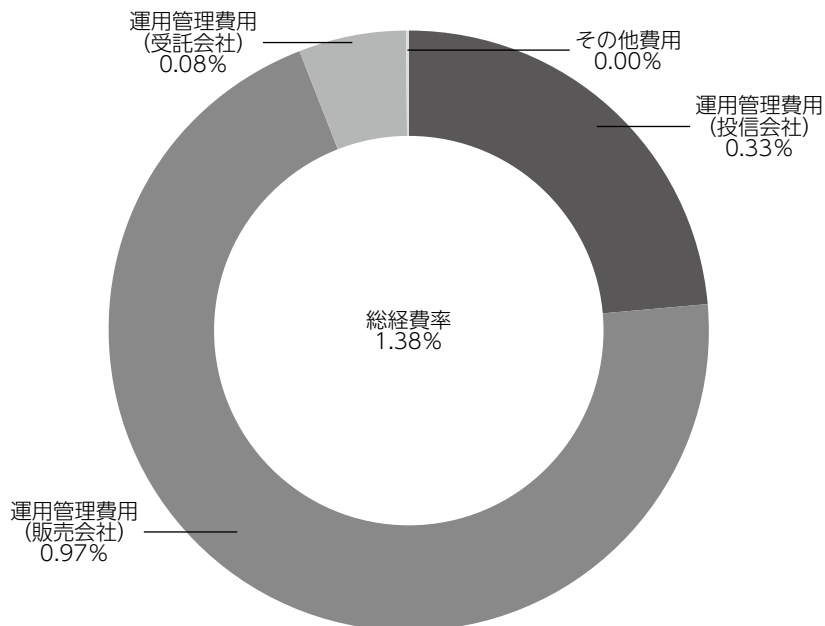
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.38%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■**売買及び取引の状況**（2020年11月18日から2021年11月17日まで）

期中の売買及び取引はありません。

■**親投資信託受益証券の設定、解約状況**（2020年11月18日から2021年11月17日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
インデックス マネジメント ファンド 225 マザーファンド	千□ 4,614	千円 16,862	千□ 86,049	千円 320,213

■**株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合**

項 目	インデックス マネジメント ファンド 225 マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	2,779,051千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	12,680,009千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	0.21

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■**利害関係人との取引状況等**（2020年11月18日から2021年11月17日まで）

【太陽ミリオン（太陽ミリオン・インデックスポートフォリオ）における利害関係人との取引状況等】

(1) 期中の利害関係人との取引状況

期中の利害関係人との取引はありません。

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	14千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	14千円
(B)／(A)	99.9%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

【インデックス マネジメント ファンド 225 マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

(1) 期中の利害関係人との取引状況

決 算 期 区 分	当 期			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
株 式 先 物 取 引	百万円 5,121	百万円 5,121	% 100.0	百万円 4,614	百万円 4,614	% 100.0

平均保有割合 12.9%

(注) 平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(2) 利害関係人の発行する有価証券等

種 類	当 期		
	買 付 額	売 付 額	当 期 末 保 有 額
株 式	百万円 -	百万円 0.46004	百万円 2

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券、みずほフィナンシャルグループです。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	期 首 (前期末)	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
インデックス マネジメント ファンド 225 マザーファンド	千□ 519,285	千□ 437,850	千円 1,709,499

■投資信託財産の構成

2021年11月17日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
インデックス マネジメント ファンド 225 マザーファンド	1,709,499	99.4
コール・ローン等、その他	11,012	0.6
投資信託財産総額	1,720,511	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年11月17日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,720,511,423円
コール・ローン等	9,518,279
インデックス マネジメント ファンド 225 マザーファンド(評価額)	1,709,499,144
未 収 入 金	1,494,000
(B) 負 債	10,805,353
未 払 収 益 分 配 金	825,623
未 払 解 約 金	636,135
未 払 信 託 報 酬	9,330,433
そ の 他 未 払 費 用	13,162
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,709,706,070
元 本	1,651,247,948
次 期 繰 越 損 益 金	58,458,122
(D) 受 益 権 総 口 数	1,651,247,948口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C/D)	10,354円

(注) 期首における元本額は1,930,997,335円、当期中における追加設定元本額は25,624,290円、同解約元本額は305,373,677円です。

■損益の状況

当期 自2020年11月18日 至2021年11月17日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△868円
受 取 利 息	48
支 払 利 息	△916
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	237,473,535
売 買 損 益	264,248,868
売 買 損 益	△26,775,333
(C) 信 託 報 酬 等	△24,031,333
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	213,441,334
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	514,458,292
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△668,615,881
(配 当 等 相 当 額)	(289,732,449)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△958,348,330)
(G) 合 計(D+E+F)	59,283,745
(H) 収 益 分 配 金	△825,623
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	58,458,122
追 加 信 託 差 損 益 金	△668,615,881
(配 当 等 相 当 額)	(289,732,449)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△958,348,330)
分 配 準 備 積 立 金	727,074,871
繰 越 損 益 金	△868

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	213,439,785
(c) 収 益 調 整 金	289,732,449
(d) 分 配 準 備 積 立 金	514,460,709
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	1,017,632,943
(f) 1 万 口 当 たり 当 期 分 配 対 象 額	6,162.81
(g) 分 配 金	825,623
(h) 1 万 口 当 たり 分 配 金	5

■分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金

5円

※分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

《お知らせ》

■信託報酬を年率0.5%（税込み0.55%）以内に引き下げる所要の約款変更を行いました。

(2021年8月18日)

インデックス マネジメント ファンド 225 マザーファンド 運用報告書

第19期 (決算日 2021年1月14日)

(計算期間 2020年1月15日～2021年1月14日)

インデックス マネジメント ファンド 225 マザーファンドの第19期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信 託 期 間	原則、無期限です。
運 用 方 針	日経平均株価（225種・東証）に連動する投資成果をめざした運用を行います。
主 要 投 資 対 象	東京証券取引所第一部に上場されている株式のうち、日経平均株価（225種・東証）に採用された銘柄とします。
主 な 組 入 制 限	株式の投資割合には制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		日経平均株価 (225)		株式組入 比 率	株式先物 比 率	純資産 総 額
	円	期 中 騰 落 率	(ベンチマーク) 円	期 中 騰 落 率			
15期 (2017年1月14日)	23,096	14.0	19,287.28	11.9	93.6	6.1	19,333
16期 (2018年1月14日)	28,842	24.9	23,653.82	22.6	93.9	6.0	17,655
17期 (2019年1月14日)	25,333	△12.2	20,359.70	△13.9	93.7	6.2	13,491
18期 (2020年1月14日)	30,531	20.5	24,025.17	18.0	93.2	6.7	13,595
19期 (2021年1月14日)	37,190	21.8	28,698.26	19.5	96.6	3.3	14,019

(注1) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) 「日経平均株価」は、株式会社日本経済新聞社によって独自に開発された手法によって、算出される著作物であり、株式会社日本経済新聞社は、「日経平均株価」自体および「日経平均株価」を算定する手法に対して、著作権その他一切の知的財産権を有しています。

当ファンドは、投資信託委託会社等の責任のもとで運用されるものであり、株式会社日本経済新聞社は、その運用および当ファンドの取引に関して、一切責任を負いません（以下同じ）。

(注3) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

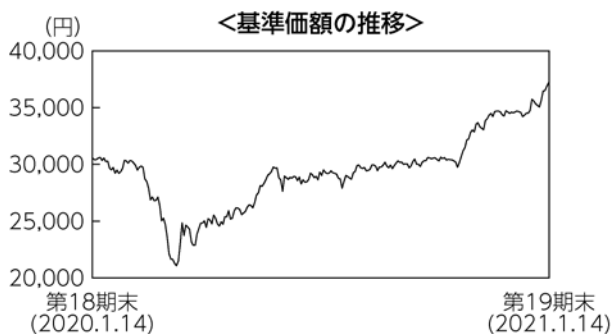
■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		日経平均株価 (225)		株式組入 比 率	株式先物 比 率
	円	騰 落 率	(ベンチマーク) 円	騰 落 率		
(期 首) 2020年1月14日	30,531	% -	24,025.17	% -	% 93.2	% 6.7
1 月 末	29,488	△3.4	23,205.18	△3.4	93.9	6.0
2 月 末	26,889	△11.9	21,142.96	△12.0	94.2	5.5
3 月 末	24,291	△20.4	18,917.01	△21.3	97.1	2.8
4 月 末	25,928	△15.1	20,193.69	△15.9	97.3	2.4
5 月 末	28,084	△8.0	21,877.89	△8.9	93.5	6.4
6 月 末	28,655	△6.1	22,288.14	△7.2	97.0	2.8
7 月 末	27,914	△8.6	21,710.00	△9.6	98.3	1.5
8 月 末	29,760	△2.5	23,139.76	△3.7	94.2	5.6
9 月 末	30,000	△1.7	23,185.12	△3.5	94.8	5.1
10 月 末	29,730	△2.6	22,977.13	△4.4	95.1	4.7
11 月 末	34,209	12.0	26,433.62	10.0	93.4	6.1
12 月 末	35,561	16.5	27,444.17	14.2	95.8	4.1
(期 末) 2021年1月14日	37,190	21.8	28,698.26	19.5	96.6	3.3

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2020年1月15日から2021年1月14日まで）



基準価額の推移

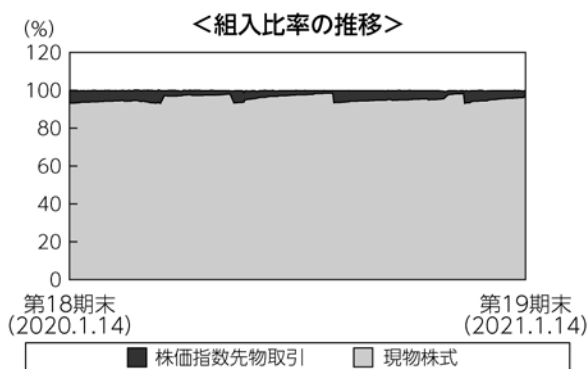
当ファンドの基準価額は、前期末比で21.8%上昇しました。

基準価額の主な変動要因

主として国内株式への投資を行った結果、市況が上昇したことなどから、基準価額は上昇しました。

投資環境

国内株式市場は、2020年2月半ばから3月半ばにかけて、新型コロナウイルス感染拡大などを受け、大幅下落となりました。その後は、各国政府による財政出動や新型コロナウイルスのワクチン開発への期待の高まりを受け、戻り歩調を辿りました。期末にかけては、米国大統領選挙という大きな政治日程を通過したことやワクチン開発の実用化期待の高まりなどから、一段高となりました。



※比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
※計理処理の関係上、一時的に100%を超える場合があります。

ポートフォリオについて

日経平均株価に連動する投資成果を目標に運用を行いました。日経平均株価に採用されている銘柄に等株数投資を行いました。また、現物株式と株価指数先物を合わせた実質的な株式の組入比率を高位に維持することにより、日経平均株価との連動性維持に努めました。なお、日経平均株価採用銘柄の入替等にも適宜対応しました。

ベンチマークとの差異について

ベンチマークは前期末比で19.5%上昇しました。当ファンドはベンチマークを2.3%程度上回りました。この差異は、主に、保有株式の配当金のプラス要因によるものです。

今後の運用方針

今後の運用につきましても、日経平均株価に採用されている銘柄に等株数投資を行い、また、現物株式と株価指数先物を合わせた実質的な株式の組入比率を高位に維持することにより、日経平均株価に連動する投資成果を目指します。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料	0円	0.001%	(a) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(0)	(0.000)	
(先物・オプション)	(0)	(0.001)	
合計	0	0.001	
期中の平均基準価額は29,370円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況 (2020年1月15日から2021年1月14日まで)

(1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内 上 場		千株	千円	千株	千円
		269.6 (41.6)	732,978 (-)	638	2,157,127

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) () 内は株式分割、増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国 内	株式先物取引	百万円	百万円	百万円	百万円
		4,923	5,435	-	-

(注) 金額は受渡代金です。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	2,890,106千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	11,667,618千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.24

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等（2020年1月15日から2021年1月14日まで）

(1) 期中の利害関係人との取引状況

区 分	当 期			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
株 式	百万円 732	百万円 21	% 2.9	百万円 2,157	百万円 174	% 8.1
株 式 先 物 取 引	4,923	4,923	100.0	5,435	5,435	100.0

(2) 利害関係人の発行する有価証券等

種 類	当 期		
	買 付 額	売 付 額	当 期 末 保 有 額
株 式	百万円 0.13	百万円 0.405722	百万円 2

(3) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	当 期	
	買	付 額
株 式		百万円 21

(4) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	149千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	149千円
(B)/(A)	100.0%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券、みずほフィナンシャルグループです。

■組入資産の明細

(1) 国内株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
水産・農林業 (0.1%)			
日本水産	19	17	7,582
マルハニチロ	1.9	1.7	3,889
鉱業 (0.0%)			
国際石油開発帝石	7.6	6.8	4,372
建設業 (1.6%)			
コムシスホールディングス	19	17	55,165
大成建設	3.8	3.4	12,223
大林組	19	17	16,065
清水建設	19	17	13,243
長谷工コーポレーション	3.8	3.4	4,154
鹿島建設	9.5	8.5	12,359
大和ハウス工業	19	17	53,584
積水ハウス	19	17	36,550
日揮ホールディングス	19	17	18,921
食料品 (3.4%)			
日清製粉グループ本社	19	17	28,883
明治ホールディングス	3.8	3.4	25,058
日本ハム	9.5	8.5	39,142
サッポロホールディングス	3.8	3.4	6,749
アサヒグループホールディングス	19	17	71,689
キリンホールディングス	19	17	39,967
宝ホールディングス	19	17	21,930
キッコーマン	19	17	127,160
味の素	19	17	41,888
ニチレイ	9.5	8.5	25,304
日本たばこ産業	19	17	34,935
繊維製品 (0.2%)			
東洋紡	1.9	1.7	2,364
ユニチカ	1.9	1.7	683
帝人	3.8	3.4	6,803
東レ	19	17	11,257
パルプ・紙 (0.1%)			
王子ホールディングス	19	17	10,795
日本製紙	1.9	1.7	2,157

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
化学 (7.8%)			
クラレ	19	17	19,108
旭化成	19	17	19,516
昭和電工	1.9	1.7	4,166
住友化学	19	17	7,344
日産化学	19	17	101,320
東ソー	9.5	8.5	14,994
トクヤマ	3.8	3.4	8,690
デンカ	3.8	3.4	14,620
信越化学工業	19	17	324,360
三井化学	3.8	3.4	10,193
三菱ケミカルホールディングス	9.5	8.5	5,633
宇部興産	1.9	1.7	3,323
日本化薬	19	-	-
花王	19	17	133,841
D I C	1.9	1.7	4,479
富士フイルムホールディングス	19	17	104,244
資生堂	19	17	113,696
日東電工	19	17	161,500
医薬品 (7.8%)			
協和キリン	19	17	47,413
武田薬品工業	19	17	62,730
アステラス製薬	95	85	140,632
大日本住友製薬	19	17	25,398
塩野義製薬	19	17	99,297
中外製薬	19	51	295,902
エーザイ	19	17	129,166
第一三共	19	51	185,997
大塚ホールディングス	19	17	75,157
石油・石炭製品 (0.2%)			
出光興産	7.6	6.8	16,680
E N E O S ホールディングス	19	17	7,255
ゴム製品 (0.6%)			
横浜ゴム	9.5	8.5	13,889
ブリヂストン	19	17	66,300

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
ガラス・土石製品 (1.0%)			
AGC	3.8	3.4	12,682
日本板硝子	1.9	1.7	843
日本電気硝子	5.7	5.1	11,760
住友大阪セメント	1.9	1.7	5,397
太平洋セメント	1.9	1.7	4,671
東海カーボン	19	17	25,279
TOTO	9.5	8.5	50,490
日本碍子	19	17	30,260
鉄鋼 (0.1%)			
日本製鉄	1.9	1.7	2,450
神戸製鋼所	1.9	1.7	965
ジェイ エフ イー ホールディングス	1.9	1.7	1,759
大平洋金属	1.9	1.7	4,017
非鉄金属 (0.8%)			
日本軽金属ホールディングス	19	1.7	3,413
三井金属鉱業	1.9	1.7	6,885
東邦亜鉛	1.9	1.7	4,205
三菱マテリアル	1.9	1.7	4,073
住友金属鉱山	9.5	8.5	42,831
DOWAホールディングス	3.8	3.4	14,059
古河電気工業	1.9	1.7	5,074
住友電気工業	19	17	25,406
フジクラ	19	17	8,568
金属製品 (0.2%)			
SUMCO	1.9	1.7	4,090
東洋製罐グループホールディングス	19	17	19,890
機械 (5.0%)			
日本製鋼所	3.8	3.4	10,727
オークマ	3.8	3.4	21,148
アマダ	19	17	20,383
小松製作所	19	17	51,340
住友重機械工業	3.8	3.4	9,972
日立建機	19	17	54,145
クボタ	19	17	39,652
荏原製作所	3.8	3.4	12,631
ダイキン工業	19	17	404,515

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
日本精工	19	17	16,388
NTN	19	17	4,590
ジェイテクト	19	17	14,773
日立造船	3.8	3.4	2,261
三菱重工業	1.9	1.7	5,662
IHI	1.9	1.7	3,360
電気機器 (22.3%)			
日清紡ホールディングス	19	17	13,311
コニカミノルタ	19	17	7,021
ミネベアミツミ	19	17	37,400
日立製作所	3.8	3.4	14,756
三菱電機	19	17	28,594
富士電機	3.8	3.4	14,161
安川電機	19	17	101,320
オムロン	19	17	168,470
ジーエス・ユアサ コーポレーション	3.8	3.4	10,608
日本電気	1.9	1.7	9,860
富士通	1.9	1.7	27,234
沖電気工業	1.9	1.7	1,749
セイコーエプソン	38	34	54,774
パナソニック	19	17	21,913
シャープ	—	17	31,195
ソニー	19	17	182,750
TDK	19	17	294,950
アルプスアルパイン	19	17	25,024
横河電機	19	17	39,236
アドバンテスト	38	34	295,800
カシオ計算機	19	17	31,416
ファナック	19	17	470,475
京セラ	38	34	228,650
太陽誘電	19	17	94,860
SCREENホールディングス	3.8	3.4	28,288
キャノン	28.5	25.5	52,899
リコー	19	17	12,444
東京エレクトロン	19	17	718,250
輸送用機器 (4.0%)			
デンソー	19	17	100,844

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
三井E&Sホールディングス	1.9	1.7	685
川崎重工業	1.9	1.7	4,358
日産自動車	19	17	9,159
いすゞ自動車	9.5	8.5	8,670
トヨタ自動車	19	17	133,671
日野自動車	19	17	15,572
三菱自動車工業	1.9	1.7	391
マツダ	3.8	3.4	2,584
本田技研工業	38	34	99,246
スズキ	19	17	88,740
S U B A R U	19	17	35,904
ヤマハ発動機	19	17	36,193
精密機器 (3.3%)			
テルモ	76	68	288,048
ニコン	19	17	13,651
オリンパス	76	68	138,142
シチズン時計	19	17	5,389
その他製品 (2.2%)			
パンダイナムコホールディングス	19	17	158,695
凸版印刷	9.5	8.5	13,090
大日本印刷	9.5	8.5	16,235
ヤマハ	19	17	107,780
電気・ガス業 (0.1%)			
東京電力ホールディングス	1.9	1.7	554
中部電力	1.9	1.7	2,250
関西電力	1.9	1.7	1,743
東京瓦斯	3.8	3.4	8,166
大阪瓦斯	3.8	3.4	7,027
陸運業 (1.6%)			
東武鉄道	3.8	3.4	10,421
東急	9.5	8.5	10,829
小田急電鉄	9.5	8.5	27,625
京王電鉄	3.8	3.4	28,118
京成電鉄	9.5	8.5	29,240
東日本旅客鉄道	1.9	1.7	11,396
西日本旅客鉄道	1.9	1.7	9,261
東海旅客鉄道	1.9	1.7	24,905

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
日本通運	1.9	1.7	12,750
ヤマトホールディングス	19	17	47,362
海運業 (0.1%)			
日本郵船	1.9	1.7	4,488
商船三井	1.9	1.7	5,423
川崎汽船	1.9	1.7	3,587
空運業 (0.0%)			
ANAホールディングス	1.9	1.7	3,878
倉庫・運輸関連業 (0.2%)			
三菱倉庫	9.5	8.5	27,242
情報・通信業 (12.6%)			
ネクソン	-	34	115,600
Zホールディングス	7.6	6.8	4,806
トレンドマイクロ	19	17	98,090
スカパーJ S A Tホールディングス	1.9	1.7	805
日本電信電話	7.6	6.8	18,802
K D D I	114	102	330,276
ソフトバンク	-	17	23,009
N T T ドコモ	1.9	-	-
東宝	1.9	1.7	7,148
エヌ・ティ・ティ・データ	95	85	126,650
コナミホールディングス	19	17	109,990
ソフトバンクグループ	114	102	874,038
卸売業 (1.8%)			
双日	1.9	1.7	425
伊藤忠商事	19	17	53,329
丸紅	19	17	12,812
豊田通商	19	17	74,970
三井物産	19	17	34,000
住友商事	19	17	24,437
三菱商事	19	17	45,747
小売業 (13.1%)			
J. フロント リテイリング	9.5	8.5	7,199
三越伊勢丹ホールディングス	19	17	10,727
セブン&アイ・ホールディングス	19	17	67,184
ファミリーマート	76	-	-
高島屋	9.5	8.5	7,709

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
丸井グループ	19	17	31,110
イオン	19	17	57,511
ファーストリテイリング	19	17	1,592,220
銀行業 (0.5%)			
コンコディア・フィナンシャルグループ	19	17	6,732
新生銀行	1.9	1.7	2,383
あおぞら銀行	1.9	1.7	3,372
三菱UFJフィナンシャル・グループ	19	17	8,518
りそなホールディングス	1.9	1.7	668
三井住友トラスト・ホールディングス	1.9	1.7	5,742
三井住友フィナンシャルグループ	1.9	1.7	6,024
千葉銀行	19	17	10,421
ふくおかフィナンシャルグループ	3.8	3.4	6,874
静岡銀行	19	17	13,430
みずほフィナンシャルグループ	19	1.7	2,443
証券、商品先物取引業 (0.2%)			
大和証券グループ本社	19	17	8,802
野村ホールディングス	19	17	10,031
松井証券	19	17	14,076
保険業 (0.7%)			
SOMPOホールディングス	4.7	4.2	18,102
MS&ADインシュアランスグループホールディングス	5.7	5.1	16,911
ソニーフィナンシャルホールディングス	3.8	-	-
第一生命ホールディングス	1.9	1.7	2,992
東京海上ホールディングス	9.5	8.5	47,965

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		
	株 数	株 数	評 価 額	
	千株	千株	千円	
T&Dホールディングス	3.8	3.4	4,702	
その他金融業 (0.5%)				
クレディセゾン	19	17	21,250	
日本取引所グループ	-	17	45,254	
不動産業 (1.0%)				
東急不動産ホールディングス	19	17	9,401	
三井不動産	19	17	35,394	
三菱地所	19	17	28,398	
東京建物	9.5	8.5	12,580	
住友不動産	19	17	53,380	
サービス業 (6.9%)				
エムスリー	45.6	40.8	419,628	
ディー・エヌ・エー	5.7	5.1	9,654	
電通グループ	19	17	52,530	
サイバーエージェント	3.8	3.4	24,684	
楽天	19	17	16,558	
リクルートホールディングス	57	51	232,968	
日本郵政	19	17	14,793	
セコム	19	17	169,116	
合 計	株 数 ・ 金 額	千株	千株	千円
	銘柄数 < 比率 >	3,411.4	3,084.6	13,547,460
		225 銘柄	225 銘柄	<96.6%>

(注1) 銘柄欄の()内は、期末の国内株式評価額に対する各業種の比率です。

(注2) 合計欄の< >内は、期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨ててあります。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄	別	当 期 末	
		買 建 額	売 建 額
国内	日 経 平 均	百万円	百万円
		460	-

■投資信託財産の構成

2021年1月14日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 13,547,460	% 96.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	545,343	3.9
投 資 信 託 財 産 総 額	14,092,803	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年1月14日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	14,092,803,882円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	498,675,682
株 式(評価額)	13,547,460,030
未 収 入 金	34,778,720
未 収 配 当 金	16,113,450
差 入 委 託 証 拠 金	△4,224,000
(B) 負 債	73,649,000
未 払 解 約 金	73,649,000
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	14,019,154,882
元 本	3,769,640,045
次 期 繰 越 損 益 金	10,249,514,837
(D) 受 益 権 総 口 数	3,769,640,045口
1万口当たり基準価額(C/D)	37,190円

(注1) 期首元本額 4,453,179,531円
追加設定元本額 180,747,596円
一部解約元本額 864,287,082円

(注2) 期末における元本の内訳
インデックスポートフォリオ 231,115,866円
ボンドミックスポートフォリオ 9,291,495円
財形株投 (一般財形30) 10,178,607円
財形株投 (一般財形50) 35,093,080円
財形株投 (年金・住宅財形30) 9,930,625円
インデックス マネジメント ファンド 225 2,127,231,003円
インデックス マネジメント ファンド 225 (DC年金) 182,674,135円
インデックス マネジメント ファンド 225 (変額年金) 643,611,655円
太陽ミリオン・インデックスポートフォリオ 498,602,837円
太陽ミリオン・ボンドミックスポートフォリオ 21,910,742円
期末元本合計 3,769,640,045円

■損益の状況

当期 自2020年1月15日 至2021年1月14日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	211,566,117円
受 取 配 当 金	211,759,826
そ の 他 収 益 金	6,748
支 払 利 息	△200,457
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	2,299,981,918
売 買 益	3,084,104,956
売 買 損	△784,123,038
(C) 先 物 取 引 等 損 益	61,070,180
取 引 益	226,353,830
取 引 損	△165,283,650
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	2,572,618,215
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	9,142,785,136
(F) 解 約 差 損 益 金	△1,739,206,918
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	273,318,404
(H) 合 計(D+E+F+G)	10,249,514,837
次 期 繰 越 損 益 金(H)	10,249,514,837

(注1) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。